

No.21.22

ROCO NISHIO



西尾 路子

solid@plane://22 猫・猫/2017

ひとつの境界を超えることができるなら『平面⇄立体』面白い かもしれない



solid@plane://23 大・犬/2018 miniature model

既成概念にとらわれているような生活者の私は、いまだに立体的に生きているようには思えないのであります。

20年前の1998年
「平面の絵は無駄なく立体に、椅子とは、他者と分かち合うエロス」なんて、言って来ているのだけれど、他者との関りもフラット、ましてや無駄だらけのような制作を性懲りもなく続けている。立体的に生きるとは何？…テツガクです。

～♪まいごのまいごの子猫ちゃん♪あなたのお家はどこですか？～♪(詩:佐藤義美)
なんて曲が、流れてくる。

近頃ネコブーム 何気なく猫を描いてみた

夢中になって描いているうちに『猫』と『描』の字が似ているのに気付いた。

題名は『猫・猫』に、決めた2017年。

当初『平面⇄立体』は『幾何学/抽象画』から『立体』へ...
ベンチ. テーブル. 椅子 & 机. 本棚. ベッド(実際に横になって寝られます). ロボット等に展開。

2016年からは、展覧会の趣旨に合わせて『具象表現』を取り入れた「桜」「紫陽花」「目玉焼き」から『立体』へ...

そうになると観客は、「次は〇〇！」と、様々なモノの名前をあげてくるからオモシロイ。

猫の次は犬でしょ！
今年は成年「わんだふるわんだ-」ですわん。
1/5のミニチュア
solid@plane://22 大・犬/2018 miniature model
を発表。6月実物予定。

「平面⇄立体=すわる」
パフォーマンスを、機会あるごとに生演奏と共に観客を巻き込んで行っている。
今回は、PCにて画像をエンドレスで流した。



おまけ solid@plane://22 猫・猫/2017 miniature model

『平面』と『立体』は『=』であり『⇄』なのです